

コミュニティ・スクール

第29号 発行者:吉田小中学校コミュニティ・スクール (令和6年12月25日)

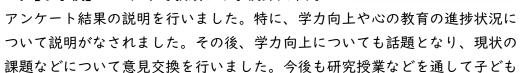
第2回コミュニティ・スクール運営協議会を開催しました

第2回学校運営協議会が令和6年 | | 月 | 9日に開催されました。馬場会長、植松校長、土岐校長の近況を交えた挨拶のあと、これまで学校が地域と共に行った「フラワー大作戦」「子ども夢会議」「地域の方によるあいさつ運動」「読み語りグループによる読み聞かせ」等の活動紹介がありました。また、"吉田地

域ならでは"の「吉田おうえんたい再出発式」や「太子講(吉田在住の大工 さんの会)の皆様による奉仕活動」の紹介もあり、今年も地域の方々に支え られながら、子どもたちが成長していることを実感しました。次に小学校部



会、中学校部会に分かれ、それぞれ「**学校評価** (中間評価結果)」についての説明がありました。【小学校】では、中町教頭から学校評価中間



たちの学習意欲が高まるような授業ができるよう、取組を進めていくことをお伝えしました。また、教員の働き方改革についても、組織全体として取り組むことが大切とのご意見をいただきました。【中学校】では、藤家教頭から学校評価中間アンケート結果をもとに、家庭学習の取組状況や課題、生徒の睡眠時間や食習慣などの実態、職員の時間外勤務の状況や業務改善の取組などが報告されました。また、朝食を食べない生徒の現状や課題、部活動に所属していない生徒への手立てについ

て議論しました。その後、「<u>地域から見た、吉田小・中学校の課題とそれに対する手立てについて</u>」というテーマで、2つのグループに分かれて熟議を行いました。「地域でどのような子どもを育てたいか」「そのためにどのような手立てができるか」について、それぞれのグループで意見を出し合い、グループ発表後、最後に全体で意見交換を行いました。

「誰にでも積極的に挨拶ができる子」「自分でしっかり考えて行動・判





断ができる子」「自分をしっかり表現できる子」「郷土愛を持った子」に育ってほしいといった意見が出されました。その手立てとして、「他校との交流や異学年交流、外国の方との交流など、外部との交流を増やす」「地域をめぐる活動を充実させ、地域を知る・学ぶ機会を増やす」といった意見が出されました。今回の熟議で出た意見を参考にしながら、今後も地域に開かれた学校づくりを推進していき、地域と学校が一体となった取組を充実させていきたいと思います。

◆太子講ボランティア≪ 9月22日 (日) ◆

吉田地区の職人さんの集まりである「太子講」には2年ごとにお世話になってい



ます。今年は、17名の職人さんに来校いただき、吉田 小中学校の備品製作等をしていただきました。小学校に は、教室黒板前の補助台や新聞ラックなどを、中学校に は、中庭のベンチや整地用のトンボを製作していただき



ました。大切に使わせていただきます。太子講の皆様、本当にありがとうござ いました。

★吉田小中合同体育大会 10月20日(日)★



今年度も小中合同で体育大会を開催しました。小中合同スローガン「絆をつ なげよう 最高の体育大会~にこにこ笑顔で、全力で楽しくやろう~」を掲

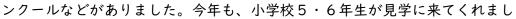
げ、赤組と青組に分かれて小学生と中学生が一致 団結して総合優勝を目指しました。当日は快晴の もと、小学生の元気の良い団体演技や応援合戦、 中学生全員によるダンスの披露、親子競技、小中



合同の団体競技など、心に残る体育大会となりました。来賓、保護者、地域 の方から、児童生徒が元気に、そして笑顔で取り組む姿を褒めていただきました。

♪ 吉田中文化発表会 10月30日(水)♪

「絆をつなげよう~最高の文化発表会~」というテーマで、各学年の総合的な学習の時間の発表、合唱コ





た。最後は、I年生がNHK合唱コンクール曲「マ イバラード」を披露しました。また、特別支援学級 によるさつまいも販売や、体育館と3階ホールで各 教科等で取り組んだ学習の成果が展示されました。 当日は、たくさんの保護者の方にご来場いただき、



生徒にとって日頃の取組を見ていただく文化発表会となりました。

🕽 吉田フラワー大作戦 11月6日 (水) 🥵



今年も「活き生き吉田会」のご協力でフラワー大作戦を行いました。小学生が 実行委員を務め、用意したパンジーの苗を小学生と中学 生の縦割り班に会員の方々に加わっていただき、一緒に プランターに植え替えました。学校でしばらく育てた 後、日頃お世話になっている地区の事業所等に届けるこ とができました。



■子ども夢会議 11月10日(日)(



当日は、「嬉野市教育の日」にあわせて、小中学校ともにふれあい道徳授業 参観があり、授業参観後は、小学校の体育館で「子ども夢会議」が行われまし た。講師の小原健史さん(佐賀嬉野バリアフリーセンター理事長)に、小学3 年生から中学3年生を対象に、「老若男女誰でも楽しめる嬉野温泉をめざし て!」というテーマで、自らの体験談を交えながら、嬉野市のバリアフリーへ の取組などについてお話をしていただきました。